

「大阪府理学療法学会」査読委員会 査読規程

(査読指針)

第1条 「大阪府理学療法学会」登録演題（以下、演題）は、理学療法の発展と学術的向上に寄与する演題に対してできる限り発表の機会が与えられるような査読を基本とする。登録演題の主旨や内容を尊重し、科学的視点に基づいたコメントを心掛け、自己の考えや価値観に偏重したものであってはならない。

(査読手順)

第2条 学会準備委員会（以下、準備委員会）は査読委員会（以下、委員会）が作成した査読者リストより1演題3名の査読者を選出する。

- 2 準備委員会は各査読者に対して、演題と査読票を送信する。
- 3 査読者は本規定に基づき論文を査読し、査読結果（査読票：資料1）を準備委員会に提出する。なお、査読期間は原則2週間とする。
- 4 査読は下記の査読基準で判定し調査票に記載する。

(査読基準)

第3条 審査項目は8項目とし、1～5点の5段階の審査基準で合計点数を算出する。

< 審査項目 >

- (1) 独創性があるか、研究デザインが適切か
(問題設定、適応領域、発見、知見、事例、理論、方法論、解析、アプローチなど)
- (2) 理学療法に関する貢献性があるか
(理学療法領域やその関連領域に貢献度が高いか)
- (3) 抄録内容が適切か：「演題名とキーワード」
(演題名が研究内容を十分に表現しているか)
- (4) 抄録内容が適切か：「はじめに、目的」(序論)
(目的ないし研究課題、研究の必要性と意義が明確に述べられているか)
- (5) 抄録内容が適切か：「方法」
(対象者の選択基準、計測、評価方法、介入研究の場合は内容が十分記載されているか)
- (6) 抄録内容が適切か：「倫理的配慮、説明と同意」

(7) 抄録内容が適切か：「結果」

(客観的な結果（データ）が記載されているか)

(8) 抄録内容が適切か：「考察または結論」

(研究目的と考察または結論との一貫性があるか。論理的飛躍がないか)

<審査基準>

5点：十分考慮されている。

4点：ある程度考慮されている。

3点：最小限の考慮がされている。

2点：考慮されているが不十分である。

1点：考慮されていない。

査読における具体的な注意点

- ・ 投稿規定に沿っているか
- ・ 結果から導かれる考察・結論が飛躍していないか。
- ・ ネガティブデータであっても追求しない。
- ・ 目的と方法・結論が一致しているか。
- ・ 表現がおかしい場合は、修正案を提示して訂正を求める。

(採択可否基準)

第4条 抄録の採否は準備委員会・委員会が協議し判断する。

- 2 基本的に方法論が妥当であれば採択とし、抄録内容に明らかな不正行為を認める場合や研究倫理に反する場合は不採択とする。

(附則) 本規程は令和6年3月13日から施行する。

資料1：査読表

査読表					
査読点数は下記を基準にしてください					
5点：十分考慮されている。					
4点：ある程度考慮されている。					
3点：最小限の考慮がされている。					
2点：考慮されているが不十分である。					
1点：考慮されていない。					
1. 独創性があるか (問題設定、適応領域、発見、知見、事例、理論、方法論、解析、アプローチなど)					
<input type="radio"/> 1点	<input type="radio"/> 2点	<input type="radio"/> 3点	<input type="radio"/> 4点	<input type="radio"/> 5点	
2. 理学療法に関する貢献性があるか(理学療法領域やその関連領域に貢献度が高いか)					
<input type="radio"/> 1点	<input type="radio"/> 2点	<input type="radio"/> 3点	<input type="radio"/> 4点	<input type="radio"/> 5点	
3. 抄録内容が適切か：「演題名とキーワード」(演題名が研究内容を十分に表現しているか)					
<input type="radio"/> 1点	<input type="radio"/> 2点	<input type="radio"/> 3点	<input type="radio"/> 4点	<input type="radio"/> 5点	
4. 抄録内容が適切か：「はじめに、目的」(序論) (目的ないし研究課題、研究の必要性と意義が明確に述べられているか)					
<input type="radio"/> 1点	<input type="radio"/> 2点	<input type="radio"/> 3点	<input type="radio"/> 4点	<input type="radio"/> 5点	
5. 抄録内容が適切か：「方法」 (対象者の選択基準、計測、評価方法、介入研究の場合は内容が十分記載されているか)					
<input type="radio"/> 1点	<input type="radio"/> 2点	<input type="radio"/> 3点	<input type="radio"/> 4点	<input type="radio"/> 5点	
6. 抄録内容が適切か：「倫理的配慮、説明と同意」					
<input type="radio"/> 1点	<input type="radio"/> 2点	<input type="radio"/> 3点	<input type="radio"/> 4点	<input type="radio"/> 5点	
7. 抄録内容が適切か：「結果」(客観的な結果(データ)が記載されているか)					
<input type="radio"/> 1点	<input type="radio"/> 2点	<input type="radio"/> 3点	<input type="radio"/> 4点	<input type="radio"/> 5点	
8. 抄録内容が適切か：「考察または結論」 (研究目的と考察または結論との一貫性があるか。論理的飛躍がないか)					
<input type="radio"/> 1点	<input type="radio"/> 2点	<input type="radio"/> 3点	<input type="radio"/> 4点	<input type="radio"/> 5点	
合計点数					点